

陸前高田民泊の受入家庭

村上ノブ子さんにインタビュー！

民泊には、一期一会の出会いがあり、そこには様々な物語が生まれます。今回は、民泊初期から受け入れをしている、広田町の村上ノブ子さんにお話を伺ってきました。

■民泊を受け入れようと思ったきっかけは何でしたか？

元々復興関係の研究などでまちに大学生が来るようになり、たまにその学生を自宅に泊めることがありました。民泊を始める時もこれまで大学生を泊めていたように、「自分の日常の中で子ども達が喜んでくれるのなら、じゃあ、やってみよう！」と思ったのがきっかけです。

■受け入れをしてみてどうでしたか？

正直、初めの頃はかなり忙しく感じていましたが、忙しさよりも楽しさの方が大きくなってきました。これまでの民泊の受け入れを改めて振り返ると、我が家は意外と民泊が好きだったのかもしれない。夫もなんだかんだ言いながらバーベキューやお魚を準備してくれるなど、家族みんなで民泊を楽しみにしていました。

■印象に残っているエピソードを教えてください。

ダンサーになることを夢見て頑張っている高校生が来た時です。その子は、日中は学校、早朝と放課後にはアルバイト、夜はダンスのレッスンと多忙な生活を送っており、様々な環境で頑張っている子ども達がいるのだと本当に感心しました。

「夢があればテストが10点でも大丈夫」というその子の言葉はとても印象的でした。ただ、その子は家で食事をとることが何年も無く、「誰かのご飯を囲んで食べたのはとても久しぶりです。」と、泣いていたのがとても印象的でした。ぜひ、頑張ってほしいし、もし疲れたらいつでも帰ってきてほしいと思っています。

今回のお話を伺って、ノブ子さんは学生達へ心からの愛を持って接していると感じました。また、ノブ子さん自身も民泊は気づきや学びがあるとおっしゃっています。限られた時間ではありますが、民泊とおして学生と受入家庭の間には絆が生まれ、深い交流が行われていると実感しました。



(写真中央左) 村上ノブ子さん



*民泊の受入家庭として協力いただける人、興味のある人は、SETまでお気軽にご連絡ください。

問い合わせ先 SET ☎0192(47)5747

文化財 ニュース

岩手県指定有形文化財（建造物） 旧吉田家住宅主屋

気仙町今泉地区は、藩政時代気仙郡24箇村（現在の陸前高田市、大船渡市、住田町、釜石市の唐丹地区）の政治・経済の中心として栄えていました。

今から約400年前の元和6年（1620年）12月3日、吉田家の初代宇右衛門は、仙台藩の藩祖である伊達政宗より大肝入に任命され、その後明治期に至るまで、吉田家は10代にわたり大肝入として代官とともに気仙郡を統治しました。

大肝入の住まいであり執務や村人の会合の場でもあった吉田家住宅は、東日本大震災津波による全壊から10年を経て、ようやく元の場所に復旧します。

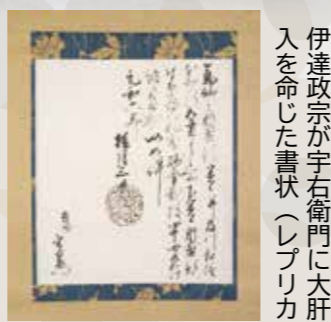
完成は令和7年3月の予定で、復旧作業の様子は市民や観光客の皆さんにも公開されます。

*大肝入…^{しかた}地方役人の最高職で、現在の県知事のような役職

問い合わせ先 市教育委員会管理課文化財係（内線554）



被災前の吉田家住宅主屋



伊達政宗が宇右衛門に大肝入を命じた書状（レプリカ）

一緒に学ぼう 参加者募集中 初心者大歓迎！ 自主企画講座のお知らせ

初心者を対象に、パッチワーク教室を開催します。

◆日時…10月31日(日)、11月21日(日)、12月19日(日)、
4年1月30日(日)、2月27日(日)
午後1時30分～3時30分

◆場所…小友地区コミュニティセンター

◆講師…^{うちだてちかこ}内館千賀子氏

◆内容…バッグ、ポーチ、タペストリーなどを作成します。

◆持ち物…裁縫道具、ポーチ作成用の布（50cm四方ほど）2～3枚を各自持参願います。その他の作成に必要なファスナー、キルトなどについては、2回目以降に準備していただきます。



昨年度の教室の様子

問い合わせ先 市役所まちづくり推進課コミュニティ係（内線122）

動物は愛情と責任を持って飼いましょう

9月20日(月)から26日(日)は動物愛護週間です。飼い主は、動物の習性や生態をよく理解し愛情を持って最後まで飼育する責任があります。犬は、狂犬病予防接種を毎年受けるなど、日頃から動物の健康管理に気を配りましょう。

犬の散歩はルールを守りましょう

飼い犬を散歩するときは、リード（引き綱）できちんとつなぎましょう。散歩中にオシッコをしたらすぐに水で流し、フンは家まで持ち帰ることが飼い主の責任です。

名札などを表示しましょう

迷子になり飼い主のもとに戻れない動物は少なくありません。飼い犬は、首輪などに鑑札を着けなければなりません。その他の動物にも名札などを着けましょう。

不妊や去勢をしましょう

猫は、生後6ヶ月で出産できるようになり、十分な栄養があれば1匹の雌猫から1年後には20匹にまで繁殖します。「手術はかわいそう」と思う人もいますが、行き場のない命が生まれてしまうことにもなるので、犬や猫の出産を望まない場合は、必ず不妊や去勢の手術を受けましょう。

お知らせ

令和3年度

ペット慰霊祭

大船渡保健所では、これまで亡くなったペットの冥福を祈るため、以下のとおり慰霊祭を開催します。なお費用は無料でどなたでも参加できます。

◆日時…9月22日(水) 午後3時～3時30分

◆場所…天神山公園（大船渡市盛町柿ノ木沢5-3）

問い合わせ先 沿岸広域振興局大船渡保健福祉環境センター（大船渡保健所）☎0192(27)9923（内線340）



問い合わせ先 市役所まちづくり推進課生活環境係（内線124・125）